

科目名	中毒・環境障害			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	救急救命士科1年	必修・選択	必修

## 〔授業の目的・ねらい〕

中毒の病態生理と、環境因子による障害の発生機序、病態、症状、所見、および救急処置法を理解する。

## 〔授業全体の内容の概要〕

中毒を4コマ、環境障害を4コマとしスライドで授業を進める。近年の事例や話題を含めて、救急救命士としての対応と処置を学ぶ。

## 〔講師の実務経験〕

## 〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

中毒の病態生理を理解し、環境因子による障害の発生機序、病態、症状、所見、および救急処置法を実践できる

回数	講義内容
1	中毒総論1
2	中毒総論2
3	中毒各論1
4	中毒各論2
5	環境障害総論
6	環境障害各論1 異物
7	環境障害各論2
8	環境障害各論3 まとめ
	定期筆記試験

## 【 準備学習・時間外学習 】

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
救急救命士標準テキスト下巻		へるす出版

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

終講時試験。履修規定に準じる。